

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、スピーチの目的に応じた構成や資料の用い方について理解することにおいて高い正答率が見られました。これは、本校が目指している協働的な学習で、友達と話し合いながら課題を解決していく学習を大切にしてきた成果が表れてきたものと思われま

す。質問紙調査の結果から、「自己肯定感や夢や目標をもって、難しいことでも失敗を恐れないで挑戦する」や「いじめはいけないこと」や「人が困っているときは進んで助けること」といった気持ちは育っていると思われま

課題と対応

す。また、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の設問では、「している」と回答した児童が4・5年生の時と比べて増えています。

算数では、除法の余りを日常生活の場面に即して判断したり商が1より小さくなる場合で数量の関係を捉えて除法の式に表したりすることにおいて、正答率が低く課題が見られました。また、棒グラフから数量や項目間の関係を読み取ることにも課題が見られました。そこで、自分の生活と関連付けたり求めた答えをめあてと比べて振り返ったりするなどの授業の工夫を図っていきたく

と考えま

す。質問紙調査の結果から、コンピュータなどのICT機器の使用頻度が低くなっており、今年度から本格導入されたChromebookを積極的に活用していきたいと考えています。「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の設問では、「当てはまる」と回答した児童が増加しているものの、「当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」と回答した児童が5年生の時より増えています。中学校区で取り組んでいる「元気アップ週間」や優れた自主学習ノートを紹介する掲示板などを通して自発的に計画を立てた学習につながるようにしたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

本校の児童は、新型コロナウイルスの感染拡大で臨時休業していたことで、勉強について不安に感じている割合が高かったせいか、計画的に学習を続けたり規則正しい生活を送ったりしていた割合も高い傾向がありました。また、普段（月曜日から金曜日）、学校の授業以外で1日当たり2時間以上勉強している児童の割合が50%弱と高い傾向が見られます。テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）を1日当たり2時間以上している児童の割合が50%を超えています。今一度、家での過ごし方、メディアとの関わり方等を家庭でも話し合い、見直しをしていただきたいと思います。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	話合いの話題をつかんだりふさわしい言葉遣いを理解したりできている。
	社会	岡山市の人口など資料から情報を読み取ったり警察の仕事や地域の安全が地域の人の協力によって守られていることを理解したりしている。
	算数	小数の計算の仕方や図形の性質、棒グラフや表についての理解することができている。
	理科	太陽と地面の様子や電気の通り道について理解することができている。
	学習状況	自己肯定感や認められ感が高く、学習に関する意欲や夢や目標をもっている。
第5学年	国語	グループで発表するときの話し方の工夫や表や図に着目した原稿づくりなどができる。
	社会	岡山県や都道府県の位置や名称、主な特産物を理解している。
	算数	長さや割合など単位を使って表したり何倍になるかを考えて計算したりすることができる。
	理科	晴れの日の気温の変化の特徴をとらえたりゴムで動く車の進んだ距離からゴムの延ばす長さを考えたりすることができる。
	学習状況	朝食や起床・就寝時刻は規則正しい生活をしている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	段落相互の関係に着目しながら叙述を基に問題を提示する分をとらえることに課題がある。	国語において叙述を基に読み取ること、社会において説明を基に地図の場所を読み取ること、算数において数の大小を比較して4桁の整数を作ること、理科において資料を読み取ること、に課題がある。 今後の授業を通しての改善策として、様子を表す言葉や資料の特徴から分かることを丁寧に確認させたい。また、様々な練習問題にふれさせたり観察の際に気を付けることを考えさせたりすることを大切にしていきたい。 学習状況については、ICTの活用頻度の低さを感じている児童が多いので、様々な資料を探したり観察の記録をしたりするために積極的に使用できるようにしていきたい。
	社会	航空写真と説明をとらえ、地図が示している場所を判断することに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	観察カードに記録されていることを読み取ること、に課題がある。	
	学習状況	授業でのICT活用頻度が低いと感じている傾向がある。	
第5学年	国語	漢字の読み書きや物語の場面の様子を記述を基に捉えることに課題がある。	国語において叙述を基に捉えること、社会において資料から特徴を読み取ること、理科においては実生活での感覚と実験での結果にずれがあるところに課題がある。 今後の授業を通しての改善策として、表現されている一つの言葉の役割を考えさせたり、資料から読み取れることを言葉で表現させたりする場をバランスよく取り入れたい。また、自然の変化や特徴を実感したり発展した課題に取り組んだりできるような授業の展開や教材を取り入れていきたい。 学習状況については、「自分にはよいところがある」「先生はよいところを認めてくれている」の項目が低い傾向にある。友達とともに課題を解決したり、それをしっかり認めたりする活動や関わりをもちながら、子どもの意欲が継続するようにしていきたい。
	社会	蒜山高原の地形や気候、盛んな産業について資料を読み取ること、に課題がある。	
	算数	変わり方の決まりを見つけることに課題がある。	
	理科	水や空気の伝わり方・あたたまり方についての理解に課題がある。	
	学習状況	自己肯定感や認められ感、学習に対する有用感が低い傾向がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

自主学習に積極的に取り組んでいる児童が多く、自己肯定感や認められ感、学習に対する有用感の高さは、学年や個人によって差はありますが、低い子どもも見受けられます。また、家庭でのゲームの時間が長い子どももいます。ご家庭でも「できた！」という経験や少し挑戦できる課題への取組を充実させ、自信や意欲を高めたり、時間の使い方を話題にしたりしていただくようお願いいたします。